

かんま いくこ 神間郁子 市政報告

【自由民主党浜松議員控室】〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 TEL.053-457-2495 FAX. 053-457-2494

令和3年第二回市議会定例会 一般質問報告 (6月4日)

市議会議員は、議会定例会にて市長や当局へ直接一般質問をすることができます。今年度は年度初めの第二回市議会定例会（5月議会）にて一般質問に登壇しました。

市の政策について課題を調査し、それについて直接質問し責任のある答弁を引き出す重要な機会になります。現場に足を運び、関係者の意見を聞く中で課題を整理し、的確な質問をすることが求められます。

一般質問に向けては、皆様からご意見をいただき、常に多岐にわたる施策に課題意識を持つことが重要となります。今回は以下6項目について質問しました。

1 子供の貧困対策について

子供の貧困対策計画（案）における、行政・地域・関係機関等の連携による子供支援体制の構築について、現状の課題認識と、子供が日常を過ごす現場からの情報を吸い上げる方法として、貧困問題気づきチェックシートの導入の考えを伺いました。

北区には子供食堂が少なく、すべての必要な家庭に支援が行き届くシステムの構築が急がれます。また、他市先行事例を示し、教育委員会や福祉、子育て担当部局のデータベースの共有や連携強化について要望しました。

2 GIGAスクール構想の今年度の取り組みについて

国のGIGAスクール構想により、本市でも一人一台タブレット配置に向けて、補正予算を組み取り組んでいます。コロナ禍にあってタブレット活用状況の確認と、現状学校のみでの利用を検討しているタブレットの持ち帰りの試行について伺いました。

タブレット活用協力校において、持ち帰り試行を行うとの答弁で、おりしも、緊急事態宣言が発出され、教育委員会では持ち帰り学習を前倒し、学びの保障に取り組んでいくと報告がありました。

3 市民のデジタル活用について

①北区におけるデジタル活用について

北区協議会においては、昨年度リモート会議の試行が行われました。それを受け、これからのイベントのWeb開催や、Web会議への導入の可能性について伺いました。北区の試みは市民協働の点からも先進的なもので、今後、全市的な活用が期待されます。

②協働センターへのWi-Fi整備における今後の活用について

市民に身近な協働センター職員のデジタルスキルの必要性について指摘し、また、生涯学習におけるWi-Fiの活用については、協働センターでの講座を、他の協働センターでも視聴でき、市民が参加できるように試行するとの答弁がありました。

4 蜷塚遺跡と博物館及び分館の今後について

博物館のリニューアル基本構想策定について、博物館・蜷塚遺跡の整備方針を、また博物館分館である細江の「姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館」の今後について伺いました。

遺跡・博物館の現状をしっかりと分析・評価し整備計画を進めること、また分館においても区役所や協働センターと連携の上重要な資料の保存について検討をするよう指摘しました。



5 交通事故ワースト1脱出にむけた、道路標示における対応について

横断歩道は県が設置、注意喚起道路標示は市が設置といった道路標示における設置者区分の違いにより、市民の安全が脅かされることのないように、道路標示・交通安全対策において県との連携強化を求めました。残念ながら、本市は人身交通事故12年連続ワースト1となり、今後の交通安全政策に対する課題はより大きいものとなりました。



6 都田総合公園の活用について

都田総合公園の特色、その活用・取り組み状況を伺いました。サーラ音楽ホール・商業施設・地元観光資源、地域力によって公園の活用を促進しさらなる地域の魅力発信を求めました。



神間郁子一般質問動画は
こちらからご覧下さい！



浜松市HP>市政>浜松市議会>議会中継>令和3年 5月定例会 6月4日本会議

今期所属委員会について

常任委員会・・・総務委員会

危機管理課、企画調整課、総務部、財務部、会計課、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員の所管する事項、並びに他の常任委員会の所管に属さない事項の予算・条例などの議案を審査します。

特別委員会・・・地方創生調査特別委員会

地方創生に関する調査研究をする委員会です。浜松市総合戦略や、企業誘致等について、また中心市街地及び中山間地の活性化等について審議します。

※市HP>市政>議会 にて委員会日程・会議録・議会中継ご覧になれます。

浜松市女性管理職&女性議員意見交換会(6月11日)

市議会女性議員12名は政令市中3位ですが、本市管理職員の女性割合は9.6%にとどまり、政令指定都市平均15.3%に対し大きく下回っています。これを受けて、「はままつ女性職員活躍応援プラン」により、2025年までに女性管理職を15%に増やす目標を公表しました。毎年交流を続けている、女性管理職と女性議員との意見交換会、コロナ禍ということもあり、市役所全員協議会室にて、時間短縮で開催されました。

当日は康友市長にもご挨拶をいただき、各課にて活躍する女性管理職の皆さんから、共有したい課題や女性議員との交流により期待すること等についてそれぞれ話があり、有意義な意見交換会となりました。



区の再編議論について ～中間報告が始まります

行政区再編について、行財政改革・大都市制度調査特別委員会を中心に、議論が進んでいます。高齢化や人口減少を受けて、政令指定都市の現行区を減らす議論は全国的に注目されています。区割り案のたたき台を6案に絞り、①地域拠点について②主要組織の方針とデジタルの活用③地域自治④地域づくりについて協議してきました。また天竜区の取り扱いについては、単独区とする結論が出されました。

今後、区自治会連合会や区協議会への中間報告が開始されていきます。その後、年内に区割り案を内定、市民への意見聴取をへて、令和4年5月の区割り案決定において議論が進められます。

※市HP>市政>議会>区制度の検討についての協議の経過